

「子どもを返してほしいんです。」平凡な家族のしあわせを脅かす、謎の女からの1本の電話。この女はいったい何者なのか！。

河瀬直美×辻村深月 感動ミステリー映画化。

「子供を返してほしいんです」1本の電話から、運命が動き出す――。



あなたは誰ですか。

朝が来る

監督・脚本・撮影：河瀬直美

永作博美 井浦新 藤田彩珠 浅田美代子

佐藤令旺 田中偉登／中島ひろ子 平原テツ 駒井蓮

山下リオ 森田想／堀内正美 山本浩司 三浦誠己 池津祥子 若葉竜也 青木崇高／利重剛

原作：辻村深月『朝が来る』(文春文庫)

共同脚本：高橋良 音楽：小堀村品 An Tien Thai 主題歌：C&K「アノヒとキミ」(EMI Records/UNIVERSAL MUSIC)

製作総指揮：木下直哉 プロデューサー：武部由実子

監製：月永雄大 制作：河瀬直美 脚本：Roman Dymov 音楽：河瀬直美 編集：Tina Bas 演出：河瀬直美 撮影：Roman Dymov

サウンドエディター：Olivier Gossard スタイリスト：小林直樹子 ヘアメイク：中島由子 ラインアップメーカー：賀藤美穂 制作総務：小笠原智史 助監督：中島雄太郎

制作プロダクション：キノフィルムズ 総配：共同制作プロダクション KAZUMO 配給：キノフィルムズ/ネオ・アージュ (特)

©2020「朝が来る」Film Partners

asagaku-movie.jp



～基調講演～『もっと知ってほしい、里親のこと』／青森市の星短期大学 副学長 最上 和幸
専門は社会的養護、児童虐待、貧困。長年県職員として児童相談所、こどもみらい課等で、里親の支援・制度の普及に取り組んできた。現在は青森市の星短期大学副学長として、社会的養護の分野で保育士養成に携わっている。

青森会場

11/7(土) 開場：13時～(開演13時半～) 定員：100名
アピオあおもり(イベントホール)

申込みフォーム



里親が育てる。
社会が変える。

むつ会場

12/5(土) 開場：13時～(開演13時半～) 定員：100名
むつ市立図書館(視聴覚ホール)

主催：フォスタリングわかば(青森県里親包括支援事業受託機関)080-9254-8993(問い合わせ先)
後援：青森県・青森市・むつ市・平内町・今別町・蓬田村・外ヶ浜町・大間町・東通村・風間浦村・佐井村
協力：若葉乳児院 *里親にご興味のある方、詳しく聞きたい方は、当日相談ブースを設けています。こどもみらいが青森